

令和 4 年度

下水道事業概要

佐倉市上下水道部

目 次

1. 佐倉市下水道事業の経緯	1
(1) 沿革 -----	3
(2) 事業の変更経過 -----	4
2. 令和4年度の事業概要	7
(1) 総括 -----	9
(2) 業務量 -----	10
(3) 議会議決事項 -----	11
(4) 行政官庁認可事項 -----	11
(5) 職員に関する事項 -----	11
(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項 -----	11
(7) 工事 -----	12
3. 組織	13
(1) 組織図 -----	15
(2) 事務分掌 -----	15
(3) 職員構成 -----	17
(4) 費目別職員給与費 -----	20
(5) 職員数の変遷 -----	22
4. 施設	23
(1) 汚水中継ポンプ場の施設概要 -----	25
(2) 電力使用状況 -----	26
(3) 汚水流入状況 -----	27
(4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長 -----	28
(5) 調整池の施設概要 -----	28
5. 業務	31
(1) 下水道普及状況 -----	33
(2) 年度別処理水量、有収水量 -----	34
6. 下水道使用料等	35
(1) 下水道使用料等の変遷 -----	37
(2) 業種別汚水排除量の状況 -----	39
(3) 下水道使用料徴収状況 -----	41
(4) 過年度下水道使用料徴収状況 -----	42
(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況 -----	42

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況	43
7. 財 務	45
(1) 予算・決算対照表 (令和4年度).....	47
(2) 比較損益計算書	48
(3) 比較貸借対照表	50
(4) 資本的収入及び支出の状況	52
(5) 要素別費用構成表	53
(6) 企業債の状況	54
(7) 経営分析	55
8. 機動力	57
(1) 車両運搬具	59
(2) 通信放送設備	59
9. 広 報	61
活動内容	63

1. 佐倉市下水道事業の経緯

1. 佐倉市下水道事業の経緯

(1) 沿革

佐倉市では昭和 41 年度に印旛沼の水質汚濁防止と生活環境の改善の 2 つの目的から、単独公共下水道として計画処理面積 200ha の規模で下水道事業に着手いたしました。

その後、昭和 46 年度からは印旛沼流域関連公共下水道として、441.5ha の認可を受け整備に着手し、平成 3 年には住居系市街化区域の整備がほぼ完了するに至ったことから、平成 4 年度から市街化調整区域に着手しております。なお、昭和 46 年度に事業認可を取得した後、24 回の変更を行っており、現在では、認可区域を 2,822ha まで拡大し、市街化調整区域の整備を進めております。

佐倉市で排出された生活排水や工場排水は、印旛沼流域（13 市町）を対象とする印旛沼流域下水道に集められ、花見川終末処理場（千葉市）及び花見川第二終末処理場（千葉市、習志野市）で処理されています。

また、佐倉市の下水道事業は、平成 26 年度に地方公営企業会計へ移行すると同時に、水道事業と組織統合しました。

今後、下水道事業を取り巻く財政状況は、人口減少等による下水道使用料収入の減少、施設の老朽化や災害対策に伴う費用の増加などにより、いっそう厳しくなることが予想されます。限られた財源の中でより効果的・効率的な下水道事業を推進するよう努力してまいります。

(2) 事業の変更経過

	決定及び 変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大汚染量 (㎥/日)	目標年度又は 事業年度	変更内容
当初	-	2,800	237,800	159,391	S. 70	-
	S. 46. 12. 25	1,297	97,100	33,985	S. 60	参考 印旛沼・手賀沼流域別下水道整備総合計画 面積 3. 019ha 計画人口 247, 800人
	S. 47. 1. 20	402	28,000	10,538	S. 46～S. 55	
	S. 47. 2. 4	402	28,000	10,538	S. 46～S. 55	
第1回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 49. 3. 4	545	38,080	13,478	S. 46～S. 56	区域の追加・事業費及び事業年度の変更
	S. 49. 3. 9	545	38,080	13,478	S. 46～S. 56	
第2回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 50. 9. 30	1,297	97,100	33,985	S. 60	処理分区分・接続点及び一部幹線ルートの変更
	S. 51. 5. 22	707	48,410	18,982	S. 46～S. 56	区域の追加・事業費の変更
	S. 51. 6. 8	672	45,980	17,353	S. 46～S. 56	
第3回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 51. 11. 1	1,395	108,800	54,121	S. 60	区域の追加
	S. 52. 2. 21	805	60,170	19,321	S. 46～S. 56	区域の追加・事業費の変更
	S. 52. 2. 25	770	57,740	18,592	S. 46～S. 56	
第4回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 53. 9. 12	809	60,330	19,401	S. 46～S. 56	区域の追加・事業費の変更
	-	-	-	-	-	-
第5回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 53. 12. 8	1,793	165,660	110,147	S. 65	区域の追加・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
	S. 54. 2. 9	1,135	76,600	39,067	S. 46～S. 59	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長・ルート及び名称の変更
	S. 54. 3. 30	917	60,100	30,817	S. 46～S. 59	
第6回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 56. 3. 17	1,200	85,300	43,417	S. 46～S. 59	区域の追加
	-	-	-	-	-	-
第7回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 57. 1. 11	1,793	165,660	110,147	S. 65	処理分区分・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 57. 3. 10	1,356	96,500	49,012	S. 46～S. 59	処理分区分及び区域の追加・事業費・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 57. 3. 16	1,053	70,030	35,782	S. 46～S. 59	
第8回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 57. 10. 15	1,793	165,660	110,147	S. 65	幹線の追加・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 58. 3. 28	1,525	116,030	58,781	S. 46～S. 62	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 58. 4. 5	1,126	79,310	40,422	S. 46～S. 62	
第9回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 59. 6. 29	1,793	165,660	110,147	S. 65	幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 60. 3. 29	1,677	119,560	60,547	S. 46～S. 63	区域の追加・事業費・事業年度・幹線の断面・延長及びルートの変更
	S. 60. 3. 29	1,393	90,430	45,982	S. 46～S. 63	
	S. 61. 12. 10	1,793	165,660	110,147	S. 65	貯留施設(志津調整池)の変更追加
第10回変更	-	-	-	-	-	-
	S. 62. 8. 1	1,677	119,560	60,547	S. 46～S. 66	貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=11,468㎡ Q=28,800㎥ 左岸 A=15,816㎡ Q=41,273㎥
	S. 62. 8. 7	1,393	90,430	45,982	S. 46～S. 66	貯留施設(志津調整池)の追加 右岸 A=7,960㎡ Q=18,800㎥

		決定及び 変更年月日	面積 (ha)	人口 (人)	日最大汚染量 (m ³ /日)	目標年度又は 事業年度	変更内容
第23回変更	計画決定	-	-	-	-	-	-
	下水道法事業計画	H. 30. 10. 23	2,822	172,240	80,210	S. 46~H. 35	事業期間の延長、区域の追加
	都市計画法事業認可	H. 31. 2. 12	2,462	-	-	S. 46~H. 35	事業期間の延長
第24回変更	計画決定	R. 3. 2. 9	2,916	178,300	95,507	H. 36	貯留施設の追加
	下水道法事業計画	R. 5. 3. 31	2,822	172,240	80,210	S. 46~H. 35	排水区の変更、事業計画区域の変更、雨水幹線の変更、上志津調整池の追加
	都市計画法事業認可	-	-	-	-	-	-

2. 令和4年度の事業概要

2. 令和4年度の下水道事業概要

(1) 総括

本年度の下水道事業収支は、営業収益は前年度比8.3パーセント減の23億5,530万5,256円、他会計負担金などの営業外収益は12.8パーセント増の14億476万8,116円となり、総収益は2.3パーセント減の38億755万9,299円となりました。

一方、総費用では前年度比0.4パーセント減の32億9,308万7,674円となりました。

この結果、当年度純利益は前年度比12.8パーセント減の5億1,447万1,625円を計上しました。

業務については、処理区域内人口は15万9,015人で前年度より556人の減少、現在水洗便所設置済人口は15万6,379人で前年度より510人の減少となりました。

年間総処理水量は1,985万1,482立方メートル、有収水量は1,635万2,320立方メートルでした。

建設改良事業については、改良事業として、老朽化している污水管等更新事業を実施しました。

(2) 業務量

事 項	令和4年度	令和3年度	増 減
行政区域内人口 A	171,037 人	171,747 人	△ 710 人
現在排水区域内人口	159,015 人	159,571 人	△ 556 人
現在処理区域内人口 B	159,015 人	159,571 人	△ 556 人
普 及 率 B/A	93.0 %	92.9 %	0.1 P
現在水洗便所設置済人口 C	156,379 人	156,889 人	△ 510 人
水 洗 化 率 C/B	98.3 %	98.3 %	0.0 P
市 街 地 面 積	2,091 ha	2,091 ha	0 ha
現在排水区域面積	2,566 ha	2,557 ha	9 ha
現在処理区域面積	2,566 ha	2,557 ha	9 ha
総 処 理 水 量	19,851,482 m ³	20,634,349 m ³	△ 782,867 m ³
有 収 水 量	16,352,320 m ³	16,779,633 m ³	△ 427,313 m ³

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第9号	令和3年度佐倉市下水道事業会計決算の認定について	令 4. 8. 29	令 4. 9. 28
第7号	令和4年度佐倉市下水道事業会計補正予算	令 4. 11. 28	令 4. 12. 19
第9号	令和5年度佐倉市下水道事業会計予算	令 5. 2. 20	令 5. 3. 13

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日
_____	_____	_____	_____

(5) 職員に関する事項

令和5年3月末日における下水道事業会計に属する職員の在籍人員は21名（管理者を含まず）で、内訳は次のとおりです。

区分		令和4年度	令和3年度	増減
経営部門	事務職員	8人(0人)	9人(0人)	△1人(0人)
	技術職員	6人(1人)	6人(2人)	0人(△1人)
	小計	14人(1人)	15人(2人)	△1人(△1人)
建設部門	事務職員	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
	技術職員	7人(0人)	7人(0人)	0人(0人)
	小計	7人(0人)	7人(0人)	0人(0人)
合計		21人(1人)	22人(2人)	△1人(△1人)

※ 括弧内は再任用職員を外書き

(6) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当なし。

(7) 工 事

(ア) 拡張工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
1000万円以上の工事は該当なし 委託工事もなし。				

(注) 契約額は、消費税等を含む。

(イ) 改良工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
PBC2117中志津五・六丁目地先下水道管渠改築工事	工事延長 L=422.0m φ 200mm	23,967,900	R4.3.31	R4.10.27
PBC2121千成二丁目三丁目地先下水道管渠改築工事	工事延長 L=326.0m φ 200mm	28,792,500	R4.3.24	R4.10.27
令和3年度佐倉市上座地先下水道管渠改築工事委託 に関する協定	工事延長 L=631.1m φ 200mm～300mm	102,330,000	R3.9.1	R4.12.9
PBC2120稲荷台四丁目地先下水道管渠改築工事	工事延長 L=458.1m φ 200mm	65,179,400	R4.3.24	R5.2.9
CBC2203志津15号幹線管渠改築工事	工事延長 L=166.7m φ 450mm	98,714,000	R4.8.24	R5.3.24
令和4年度佐倉市公共下水道管渠改築工事委託に 関する協定	工事延長 L=232.0m φ 200mm～500mm	42,270,000	R4.8.17	R5.3.27

(注) 契約額は、消費税等を含む。

(ウ) その他工事の概要

(契約金額 1,000万円以上)

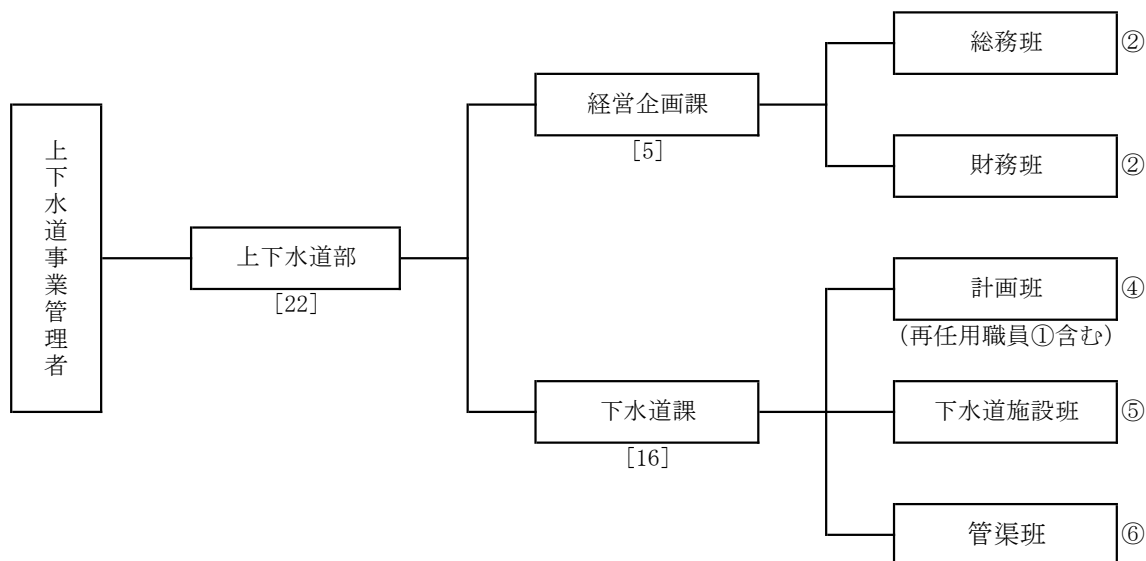
工 事 名	施工内容	工事費(円)	着工年月日	竣工年月日
PBC2207上座地先舗装復旧工事	工事延長 L=1103.6m A=5583.9m ²	24,440,900	R4.10.24	R5.2.16
佐倉北1号人孔ポンプ及び制御盤交換工事	ポンプ2台交換 配電盤1面交換	11,394,900	R4.9.26	R5.3.17
将門2号人孔ポンプ及び制御盤交換工事	ポンプ2台交換 配電盤1面交換	10,771,200	R4.8.23	R5.3.28

(注) 契約額は、消費税等を含む。

3. 組 織

3. 組織

(1) 組織図 (令和5年3月31日現在)



職員定数 60人

(職員定数は水道事業会計職員を含み、管理者を除く。)

上下水道部長、経営企画課長の、人件費は、水道事業会計と下水道事業会計で1/2ずつ負担するが、職員数については下水道事業会計で数える。

(2) 事務分掌 (令和5年3月31日現在)

課	事務分掌
経営企画課	1 条例、管理規程等に関する事。
	2 公印の管守に関する事。
	3 文書の收受、発送及び整理保存に関する事。
	4 部における情報公開の総括に関する事。
	5 広報及び広聴に関する事。
	6 秘書に関する事。
	7 事務の総合調整に関する事。
	8 職員の人事、給与、服務及び研修に関する事。
	9 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事。
	10 労働組合に関する事。
	11 公務災害及び補償に関する事。
	12 事業経営の計画に関する事。
	13 関係機関及び関係団体との連絡及び調整に関する事。
	14 部の車両及び備品管理に関する事。
	15 統計の総括に関する事。
	16 危機管理及び業務継続の総括に関する事。
	17 水道料金及び公共下水道使用料の調定及び徴収に関する事。
	18 給水装置の使用開始、中止及び停止に関する事。
	19 検針、料金徴収等の委託業務の総括に関する事。
	20 使用水量及び汚水量の認定に関する事。
	21 水道料金及び公共下水道使用料の減免、督促及び未納処分に関する事。
	22 予算の編成及び執行管理に関する事。
	23 企業債に関する事。

課	事 務 分 掌
経営企画課	24 庁舎内外の取締り及び庁舎の維持管理に関すること。 25 資産の総括に関すること。 26 現金及び有価証券の出納保管に関すること。 27 収入支出に関する書類審査に関すること。 28 収入支出に関する証拠書類及び帳票の整理保管に関すること。 29 資金計画及び資金運用に関すること 30 決算に関すること。 31 資産に係る会計事務に関すること。 32 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。 33 課で管理する行政財産の使用又は占用の許可、使用（占有）料等に関すること。 34 部の庶務に関すること。
下水道課	1 事業計画に関すること。 2 拡張工事及び改良工事の計画、設計、施行及び管理に関すること。 3 設計図書及び工事台帳の保管に関すること。 4 汚水施設及び雨水施設の運用及び維持管理に関すること。 5 公共下水道台帳の整備及び保管に関すること。 6 用地の取得、処分及び管理に関すること。 7 危機管理及び業務継続に関する計画等の策定及び運用に関すること。 8 供用開始及び処理開始区域の公示に関すること。 9 汚水処理水量の管理に関すること。 10 受益者負担金及び受益者分担金の賦課徴収に関すること。 11 排水設備等の計画の確認及び完了検査に関すること。 12 下水道の使用開始、中止、停止等の届出に関すること。 13 排水設備業者の指定等に関すること。 14 棚卸資産の出納及び保管に関すること。 15 汚水量の算定に係る量水器に関すること。 16 開発行為等の協議及び検査に関すること。 17 課で所管する工事に係る道路占有（使用）許可書の管理及び更新に関すること。 18 課で管理する行政財産の使用又は占用の許可、使用（占有）料等に関すること。 19 上下水道事業管理者以外の者の行う工事等に関すること。 20 流域下水道に関すること。 21 特定事業場及び除害施設からの排水の監視、指導、水質試験等に関すること。 22 水洗化の普及促進に関すること。

(3) 職員構成

(ア) 職員配置状況－1 (令和5年3月31日現在)

(単位：人)

区分 所属	職										員						合計	職別		性別	
	部長	次長	参事	課長	主幹	主幹補	副主幹	主査	主査補	主任主事	主任技師	主事	技師	事務職員	技術職員	計		男	女	計	
上下水道部	1			3			5	6	12	3	7	9	46	19	27	46	42	4	46		
経営企画課				1			2	1	5	2			11	11		11	8	3	11		
総務班							1		4	1			6	6		6	5	1	6		
財務班							1	1	1	1			4	4		4	2	2	4		
水道課				1			2	2	5		4	4	18	5	13	18	17	1	18		
建設班							1	1			1	2	5	5		5			5		
給水班								1	3		2		6	3	3	6	5	1	6		
水道施設班							1		2		1	2	6	2	4	6	6		6		
下水道課				1			1	3	2	1	3	5	16	3	13	16	16		16		
計画班								1	1	1		1	4	2	2	4	4		4		
下水道施設班								1	1			3	5	1	4	5	5		5		
管渠班							1	1			3	1	6		6	6	6		6		
勘定科目別	1			1			1	3	4	1		4	15	8	7	15	14	1	15		
損益勘定				1			1	1			3	1	7		7	7	7		7		
資本勘定																					
計	1			2			2	4	4	1	3	5	22	8	14	22	21	1	22		
水道事業会計				1			3	2	8	2	4	4	24	11	13	24	21	3	24		

※ 上下水道事業管理者を除く。

(イ) 職員配置状況—2 (参考：令和5年4月1日現在)

(単位：人)

区分	職										員			合 計		職 種 別		性 別	
	部 長	次 長	参 事	課 長	主 幹	主 幹 補	副 主 幹	主 査	主 査 補	主任主事	主任技師	主 事	技 師	技 術 職 員	事 務 職 員	計	男	女	計
上下水道部	1			3			5	5	16	3	11		4		20	28	43	5	48
経営企画課				1			1	2	6	2					12		9	3	12
総務班							1		5						6		5	1	6
財務班								2	1	2					5		3	2	5
水道課				1			2	2	6		6		2		19	14	17	2	19
建設班							1	1	1		3				6		4	2	6
給水班								1	4						5		5		5
水道施設班							1		1		3		2		7		7		7
下水道課				1			2	1	4	1	5		2		16	13	16		16
計画班								1	2	1	1				5		5		5
下水道施設班							1		1		2		1		5		6		6
管渠班							1		1		2		1		5		4		4
勘定科目別	1			1			2	2	5	2	3		1		17	8	16	1	17
損益勘定				1			1	1	1		2		1		6		6		
資本勘定																			
計	1			2			3	2	6	2	5		2		23	14	22	1	23
水道事業会計				1			2	3	9	1	7		2		25	14	21	4	25

※ 上下水道事業管理者を除く。

(ウ) 年齢別職員構成 (令和5年3月31日現在)

区分 年齢区分	事務職員		技術職員		合計	
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
20歳未満						
20歳以上 25 "						
25 " 30 "			3	21.4	3	13.6
30 " 35 "			1	7.1	1	4.5
35 " 40 "			3	21.4	3	13.6
40 " 45 "			1	7.1	1	4.5
45 " 50 "	2	25.0	2	14.3	4	18.2
50 " 55 "	5	62.5	1	7.1	6	27.3
55 " 60 "	1	12.5	1	7.1	2	9.1
60 "			2	14.3	2	9.1
合計	8	100.0	14	100.0	22	100.0
平均年齢	51.3歳		42.3歳		45.6歳	

※ 下水道事業会計職員 (再任用職員を含み、管理者を除く)

(エ) 勤続年数別職員数 (令和5年3月31日現在)

区分 年数区分	事務職員		技術職員		合計	
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
1年未満	2	25.0	3	21.4	5	22.7
1年以上 5 "	4	50.0	7	50.0	11	50.0
5 " 10 "	1	12.5	3	21.4	4	18.2
10 " 15 "	1	12.5	1	7.1	2	9.1
15 " 20 "						
20 " 25 "						
25 "						
合計	8	100.0	14	100.0	22	100.0
平均勤続年数	4.4年		3.0年		3.5年	

※ 下水道事業会計職員 (再任用職員含み、管理者を除く)

(4) 費目別職員給与費 (令和4年度)

区 分 科 目	延 職 員 数	基 本 給 (円)			手 当			
		給 料	地 域	扶 養	管 理 職	住 居	通 勤	
収益的支出	管渠費	108	35,836,845	3,337,224	438,000	0	805,200	902,280
	業務費	12	4,586,400	440,163	198,000	0	0	75,480
	総係費	69	22,955,093	2,317,374	1,297,500	930,000	0	307,500
	計	189	63,378,338	6,094,761	1,933,500	930,000	805,200	1,285,260
資本的支出	事務費	84	27,405,300	2,671,395	834,000	798,000	672,000	695,400
	計	84	27,405,300	2,671,395	834,000	798,000	672,000	695,400
合 計	273	90,783,638	8,766,156	2,767,500	1,728,000	1,477,200	1,980,660	

注 : 「延職員数」は、年度中の毎月末において在職した職員数(管理者を除く)の合計である。

◇ 1人当たり給与の平均月額

(単位:円)

区 分		損益勘定所属職員	資本勘定所属職員	全 職 員
項目				
基 本 給		377,813	367,984	374,789
手 当 等		179,965	206,221	188,043
内 訳	時間外勤務手当	18,323	28,567	21,475
	特殊勤務手当	529	524	527
	期末勤勉手当	141,110	142,423	141,514
	そ の 他	20,002	34,707	24,527
計		557,777	574,206	562,832

注 : 1. 「基本給」とは、給料、扶養手当及び地域手当の合計である。

2. 平均給与月額は、年間の合計額を延職員数で除したものである。

(単位：円【消費税込】)

等 の 内 訳					法定福利費	合 計
時間外・休日	管 職 勤	特殊勤務	児 童	期末・勤勉		
1,433,109	0	100,000	360,000	14,224,594	11,041,836	68,479,088
21,633	0	0	120,000	1,961,195	1,461,744	8,864,615
2,008,311	0	0	280,000	10,483,911	10,388,112	50,967,801
3,463,053	0	100,000	760,000	26,669,700	22,891,692	128,311,504
2,399,669	0	44,000	750,000	11,963,528	9,398,358	57,631,650
2,399,669	0	44,000	750,000	11,963,528	9,398,358	57,631,650
5,862,722	0	144,000	1,510,000	38,633,228	32,290,050	185,943,154

(5) 職員数の変遷

年度	特別職	職による区分		勘定による区分		計
		事務	技術	損益勘定	資本勘定	
21	—	4	14	10	8	18
22	—	4	14	9	10	18
23	—	8	14	10	5	22
24	—	7	13	15	5	20
25	—	10	11	15	5	21
26	—	11	10	17	4	21
27	—	8	12	16	4	20
28	—	12	14	19	7	26
29	—	12	14	19	7	26
30	—	12	15	22	5	27
元	—	12	15	22	5	27
2	—	11	16	22	5	27
3	—	9	15	17	7	24
4	—	8	14	15	7	22

※平成26年4月に水道事業と下水道事業の組織統合により公営企業へ移行。

※平成28年4月に上下水道部の組織を再編。

※令和3年4月に上下水道部の組織を再編。

※再任用職員を含む

4. 施 設

4. 施設

(1) 汚水中継ポンプ場の施設概要

	井野中継ポンプ場	志津中継ポンプ場	岩名中継ポンプ場	白井中継ポンプ場	西志津中継ポンプ場	六崎中継ポンプ場
運転開始年月	昭和52年6月	昭和55年4月	昭和56年1月	昭和59年8月	昭和63年4月	昭和63年4月
ポンプの位置	佐倉市井野1394-3	佐倉市ユウカリが丘1-1-33	佐倉市宮前2-38	佐倉市臼井田2292-2	佐倉市西志津7-4-7	佐倉市表町4-12-1
建物等の規模	敷地面積 213.84㎡ 建築面積 63.25㎡ 延床面積 96.00㎡	敷地面積 450.00㎡ 建築面積 179.27㎡ 延床面積 448.13㎡	敷地面積 600.00㎡ 建築面積 67.36㎡ 延床面積 78.46㎡	敷地面積 529.20㎡ 建築面積 109.97㎡ 延床面積 182.62㎡	敷地面積 300.50㎡ 建築面積 105.87㎡ 延床面積 281.87㎡	敷地面積 492.00㎡ 建築面積 111.48㎡ 延床面積 115.93㎡
計画区域	8.8ha	215.26ha	97.83ha	49.84ha	48.40ha	7.12ha
計画処理人口	963人	19,074人	2,069人	1,751人	4,407人	712人
計画汚水量	0.008㎡/秒	0.150㎡/秒	0.016㎡/秒	0.014㎡/秒	0.035㎡/秒	0.006㎡/秒
ポンプ設備	スクリー型 出力 1.5kw×2台 口径 80mm 揚水量 0.94㎡/分 揚程 4.0m	着脱式水中型 出力 37kw×4台 口径 250mm 揚水量 6.0㎡/分 揚程 26.0m	着脱式水中型 出力 15kw×3台 口径 80mm 揚水量 1.47㎡/分 揚程 32.5m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 100mm 揚水量 1.0㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 11kw×3台 口径 150mm 揚水量 1.4㎡/分 揚程 18.0m	着脱式水中型 出力 2.2kw×2台 口径 100mm 揚水量 0.45㎡/分 揚程 9.0m
除塵設備 (破碎機含む)	—	スクリーン付破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台	直下式破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台	コンロールド式破碎機 1台
自家発電設備	3.5KVA×1台	180KVA×1台	100KVA×1台	55KVA×1台	60KVA×1台	18KVA×1台

(2) 電力使用状況

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	使用量(kw)	電気料(円)	1kw単価(円)	使用量(kw)	電気料(円)	1kw単価(円)	使用量(kw)	電気料(円)	1kw単価(円)	使用量(kw)	電気料(円)	1kw単価(円)
六崎中継ポンプ場	使用量(kw)	10,137	10,918	11,955	12,478	10,405	10,199					
	電気料(円)	320,828	355,385	376,239	374,823	360,057	416,251					
	1kw単価(円)	30.20	32.55	31.47	30.04	34.60	40.81					
志津中継ポンプ場	使用量(kw)	191,231	184,116	223,782	229,725	236,872	230,381					
	電気料(円)	4,661,366	4,803,952	5,716,729	5,784,722	6,004,258	7,017,410					
	1kw単価(円)	22.68	26.09	25.55	25.18	25.35	30.46					
岩名中継ポンプ場	使用量(kw)	23,316	23,156	24,137	24,455	21,899	20,893					
	電気料(円)	981,322	1,023,297	1,044,206	1,026,535	1,020,977	1,112,317					
	1kw単価(円)	38.82	44.19	43.26	41.98	46.62	53.24					
西志津中継ポンプ場	使用量(kw)	37,522	36,328	38,600	40,774	51,874	35,004					
	電気料(円)	1,099,550	1,148,893	1,189,399	1,184,740	1,443,887	1,329,037					
	1kw単価(円)	27.42	31.63	30.81	29.06	27.83	37.97					
井野中継ポンプ場	使用量(kw)	3,882	3,639	3,626	3,553	3,658	3,892					
	電気料(円)	169,902	173,409	172,926	167,929	176,739	205,251					
	1kw単価(円)	44.26	47.65	47.69	47.26	48.32	52.74					
白井中継ポンプ場	使用量(kw)	37,426	42,135	47,184	46,212	42,251	45,044					
	電気料(円)	951,336	1,112,694	1,194,400	1,127,872	1,193,475	1,437,023					
	1kw単価(円)	22.56	26.41	25.31	24.41	28.25	31.90					
ポンプ場(計)	使用量(kw)	303,514	300,292	349,284	357,197	366,959	345,413					
	電気料(円)	8,184,304	8,617,630	9,693,899	9,666,621	10,199,393	11,517,289					
	1kw単価(円)	25.00	28.70	27.75	27.06	27.79	33.34					
人孔ポンプ	使用量(kw)	51,875	49,243	53,056	53,907	53,181	52,772					
	電気料(円)	2,676,062	2,827,688	2,913,048	2,883,412	3,003,114	3,852,808					
	1kw単価(円)	47.06	57.42	54.91	53.49	56.47	73.01					
仮設人孔ポンプ (市工事に伴う仮設下水道 道圧送管布設によるもの)	使用量(kw)					1箇所	1箇所					
	電気料(円)						2					
	1kw単価(円)						10,832					
集中監視システム	使用量(kw)	5,120	7,097	7,992	8,391	8,391	8,506					
	電気料(円)	136,209	181,832	199,353	224,789	224,789	275,034					
	1kw単価(円)	26.60	25.62	24.94	26.79	26.79	32.33					
全体(計)	使用量(kw)	355,389	349,535	410,332	419,495	428,531	406,703					
	電気料(円)	10,860,366	11,445,318	12,806,300	12,774,822	13,427,296	15,719,345					
	1kw単価(円)	30.56	32.74	31.21	30.45	31.33	38.65					

(3) 汚水流入状況

(単位：m³)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
六崎中継ポンプ場	73,203	80,048	91,170	96,884	98,097	60,133
志津中継ポンプ場	2,441,628	2,436,947	2,149,884	2,581,804	2,154,529	1,954,670
岩名中継ポンプ場	187,654	175,508	192,731	192,268	201,507	180,294
西志津中継ポンプ場	347,519	334,934	355,882	343,926	337,808	336,116
井野中継ポンプ場	51,033	52,074	55,107	31,108	30,885	28,433
臼井中継ポンプ場	194,792	179,894	192,660	209,355	214,693	193,635
ポンプ場 (計)	3,295,829	3,259,405	3,037,434	3,455,345	3,037,519	2,753,281

(4) 口径別・布設年度別下水道管渠延長

ア、汚水管

口径(mm) 布設年度	50	65	75	80	100	150	200	250	300	350	400
令和3年度計	320.06	28.09	3,041.04	27.73	2,477.72	2,316.05	136,231.83	404,597.58	15,695.48	12,491.93	14,395.14
令和4年度計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	344.09	78.66	△ 216.50	0.02	△ 0.04
合計	320.06	28.09	3,041.04	27.73	2,477.72	2,316.05	136,575.92	404,676.24	15,478.98	12,491.95	14,395.10

(※ポンプ場・人孔ポンプの圧送管延長含む)

イ、雨水管

種別 布設年度	暗渠(m)	開渠(m)	合計(m)
令和3年度計	167,320.09	9,922.16	177,242.25
令和4年度計	△ 2.60	0.00	△ 2.60
合計	167,317.49	9,922.16	177,239.65

(5) 調整池の施設概要

	所在地	流域面積(ha)	調整池容量(m ³)	面積(m ²)
志津調整池(右岸)	下志津	576,400	288,000	10,720
志津調整池(左岸)	下志津	573,400	15,173	15,173
合計		1,149,800	303,173	25,893

450	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	管渠延長 合計(m)	マンホール 延長計(m)	管渠延長 合計(m)
3,332.05	8,515.61	6,635.49	3,626.95	5,599.52	2,851.73	1,959.61	151.45	362.72	624,657.78	21,820.61	646,478.39
359.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	565.33	2.91	568.24
3,691.15	8,515.61	6,635.49	3,626.95	5,599.52	2,851.73	1,959.61	151.45	362.72	625,223.11	21,823.52	647,046.63

5. 業 務

5. 業務

(1) 下水道普及状況

年度	区分	行政区域内			処理区域内			水洗化		普及率	水洗化率	人口密度
		面積	人口(A)	前年比	面積	人口(B)	前年比	人口(C)	前年比	(B/A)	(C/B)	処理区域内人口/ 処理区域内面積
25	公共	10,359ha	177,723人	99.99%	2,498ha	162,165人	100.41%	158,724人	101.17%	91.25%	97.88%	64.17
	特環				52ha	1,469人	100.41%	891人	101.37%	0.83%	60.65%	
26	公共	10,359ha	177,411人	99.82%	2,486ha	162,128人	99.98%	158,598人	99.92%	91.39%	97.82%	64.46
	特環				52ha	1,469人	100.00%	891人	100.00%	0.83%	60.65%	
27	公共	10,369ha	176,976人	99.75%	2,487ha	161,986人	99.91%	158,526人	99.95%	91.53%	97.86%	64.34
	特環				52ha	1,373人	93.46%	902人	101.23%	0.78%	65.70%	
28	公共	10,369ha	176,518人	99.74%	2,489ha	161,701人	99.82%	158,307人	99.86%	91.61%	97.90%	64.18
	特環				52ha	1,392人	101.38%	923人	102.33%	0.79%	66.31%	
29	公共	10,369ha	176,059人	99.74%	2,500ha	161,467人	99.86%	158,143人	99.90%	91.71%	97.94%	63.81
	特環				52ha	1,375人	98.78%	916人	99.24%	0.78%	66.62%	
30	公共	10,369ha	175,476人	99.67%	2,500ha	161,160人	99.81%	157,892人	99.84%	91.84%	97.97%	63.69
	特環				52ha	1,365人	99.27%	913人	99.67%	0.78%	66.89%	
元	公共	10,369ha	174,695人	99.55%	2,504ha	160,669人	99.70%	157,549人	99.78%	91.97%	98.06%	63.38
	特環				52ha	1,337人	97.95%	897人	98.25%	0.77%	67.09%	
2	公共	10,369ha	173,216人	99.15%	2,505ha	159,421人	99.22%	157,104人	99.72%	92.04%	98.55%	62.86
	特環				52ha	1,319人	98.65%	947人	105.57%	0.76%	71.80%	
3	公共	10,369ha	171,747人	99.15%	2,505ha	158,291人	99.29%	155,952人	99.27%	92.17%	98.52%	62.41
	特環				52ha	1,280人	97.04%	937人	98.94%	0.75%	73.20%	
4	公共	10,369ha	171,037人	99.59%	2,505ha	157,771人	99.67%	155,461人	99.69%	92.24%	98.54%	62.19
	特環				52ha	1,244人	97.19%	918人	97.97%	0.73%	73.79%	

市街地	全体計画		現在排水区域	
	面積	人口	面積	人口
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,498ha	162,165人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,486ha	162,128人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,469人
1,812ha	2,928ha	184,972人	2,487ha	161,986人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,373人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,489ha	161,701人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,392人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,500ha	161,467人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,375人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,500ha	161,160人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,365人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,504ha	160,669人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,337人
1,845ha	2,928ha	184,972人	2,505ha	159,421人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,319人
2,091ha	2,928ha	184,972人	2,505ha	158,291人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,280人
2,091ha	2,928ha	184,972人	2,505ha	157,771人
	1,858ha	1,828人	52ha	1,244人

(2) 年度別処理水量、有収水量

年度 \ 区分	年間処理水量(m ³) (A)	有収水量 (m ³) (B)	有収率 (%) (= B/A × 100)	下水道使用料(収益) (千円)
24	20,515,934	16,846,916	82.12	1,814,204
25	20,362,181	16,818,782	82.60	1,798,716
26	20,424,422	16,610,514	81.33	1,794,887
27	20,626,114	16,724,129	81.08	1,815,489
28	20,523,578	16,747,055	81.60	1,828,437
29	19,723,147	16,741,007	84.88	2,215,432
30	19,951,124	16,746,237	83.94	2,445,480
元	19,596,739	16,565,318	84.53	2,417,952
2	20,889,248	16,827,681	80.56	2,416,424
3	20,634,349	16,779,633	81.32	2,421,545
4	19,851,482	16,352,320	82.37	2,221,524

※ 平成25年度以前の下水道使用料(収益)は「佐倉市 公共下水道事業決算統計」による(税込)

※ 平成26年度以降の下水道使用料(収益)は調定額(税抜)

※ 令和5年2月、3月に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し基本料金減免を実施

6. 下水道使用料等

6. 下水道使用料等
 (1) 下水道使用料の変遷

実施年月日		昭和42年3月25日		
基本料金		超過料金	便器使用料(1月につき)	
10m ³ まで	100円	1m ³ 増毎	大	80円
			小	40円
		15円	大小	100円

実施年月日	昭和51年3月29日(昭和51年4月分から)
使用料	水道料金の100分の35

実施年月日	昭和54年4月1日
使用料	水道料金の100分の76

実施年月日		平成元年6月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	800円	11m ³ ~ 20m ³ まで	80円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	100円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	130円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	150円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	160円
		501m ³ 以上	170円

実施年月日		平成元年10月1日	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	790円	11m ³ ~ 20m ³ まで	80円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	100円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	130円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	150円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	160円
		501m ³ 以上	170円

実施年月日		平成6年10月1日(使用料改定率 9.66%)	
基本使用料		汚水量	超過使用料(1m ³ につき)
汚水量 10m ³ まで	840円	11m ³ ~ 20m ³ まで	85円
		21m ³ ~ 30m ³ まで	105円
		31m ³ ~ 50m ³ まで	135円
		51m ³ ~ 100m ³ まで	160円
		101m ³ ~ 500m ³ まで	175円
		501m ³ 以上	185円

実施年月日		平成29年7月1日（使用料改定率 33.10%）	
基本使用料		汚水量	超過使用料（1m ³ につき）
汚水量 10m ³ まで	1,118円	11m ³ ～ 20m ³ まで	113円
		21m ³ ～ 30m ³ まで	139円
		31m ³ ～ 50m ³ まで	179円
		51m ³ ～ 100m ³ まで	212円
		101m ³ ～ 500m ³ まで	232円
		501m ³ 以上	246円

(2) 業種別汚水排除量の状況(令和4年度)

区分 用途	使用戸数 (件)	汚水排除量 (m ³)	平均汚水排除量 (m ³)
家事用	403,085	13,274,336	33
家事兼営業用	3,853	152,202	40
公衆浴場	0	0	0
官公署用	410	108,664	265
公衆用	139	7,195	52
その他・官公署	288	280,672	975
学校用	338	220,159	651
病院用	902	276,639	307
事務所用	2,468	77,490	31
営業用	6,491	1,073,924	165
工場用	549	860,828	1,568
その他	934	20,211	22
合計	419,457	16,352,320	39

(2) - 2 業種別汚水排除量の状況(令和3年度)

区分 用途	使用戸数 (件)	汚水排除量 (m ³)	平均汚水排除量 (m ³)
家事用	398,134	13,707,985	34
家事兼営業用	3,881	158,648	41
公衆浴場	0	0	0
官公署用	408	104,267	256
公衆用	137	7,226	53
その他・官公署	288	294,667	1,023
学校用	360	224,895	625
病院用	905	277,735	307
事務所用	2,503	81,155	32
営業用	6,443	1,038,575	161
工場用	556	861,374	1,549
その他	941	23,106	25
合計	414,556	16,779,633	40

(3) 下水道使用料徴収状況

区分 月別	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
4年4月	35,861	191,252,412	35,808	191,116,194	53	136,218	99.85	99.92
5月	33,933	243,301,155	33,878	243,132,184	55	168,971	99.83	99.93
6月	35,838	193,820,637	35,769	193,577,475	69	243,162	99.8	99.87
7月	33,932	236,581,491	33,864	236,369,297	68	212,194	99.79	99.91
8月	35,891	197,651,848	35,817	197,390,332	74	261,516	99.79	99.86
9月	33,975	246,442,600	33,881	246,050,845	94	391,755	99.72	99.84
10月	35,921	194,027,513	35,813	193,637,241	108	390,272	99.69	99.79
11月	34,028	241,742,908	33,812	240,764,726	216	978,182	99.36	99.59
12月	35,903	192,218,184	35,318	189,433,617	585	2,784,567	98.37	98.55
5年1月	33,977	240,693,508	32,709	234,687,470	1,268	6,006,038	96.26	97.5
2月	25,392	109,668,000	23,216	101,239,375	2,176	8,428,625	91.43	92.31
3月	22,665	156,078,941	4	19,082	22,661	156,059,859	0.01	0.01
合 計	397,316	2,443,479,197	369,889	2,267,417,838	27,427	176,061,359	93.09	92.79

※令和5年2月・3月に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し基本料金減免を実施。

区分 年度	調 定		収 入		残 高		徴 収 率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円	件	円	%	%
29年度	402,875	2,392,457,308	363,329	2,128,891,435	39,546	263,565,873	90.18	88.98
30年度	406,251	2,640,891,505	366,409	2,375,124,104	39,842	265,767,401	90.19	89.93
元年度	410,155	2,627,430,543	370,423	2,350,801,426	39,732	276,629,117	90.31	89.47
2年度	412,313	2,657,847,372	372,930	2,383,981,856	39,383	273,865,516	90.44	89.69
3年度	414,556	2,663,295,189	372,942	2,383,110,981	41,614	280,184,208	89.96	89.47

(4) 過年度下水道使用料徴収状況

区分 年度	未 収 金		収 入		過年度損益修正		残 金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
～28年度	69	235,521	4	21,856	0	0	65	213,665
29年度	405	1,529,617	6	15,802	0	0	399	1,513,815
30年度	384	1,735,956	6	8,514	0	0	378	1,727,442
元年度	426	1,988,302	19	47,142	0	0	407	1,941,160
2年度	499	2,258,540	69	246,117	0	0	430	2,012,423
3年度	41,614	280,184,298	40,966	273,247,941	0	0	648	6,936,357

未収金：令和4年4月1日現在

収 入：令和4年度納金分

残 金：令和5年3月31日現在

(5) 受益者負担金及び受益者分担金の状況

年度	受益者負担金		受益者分担金	
	件数 (件)	調定額 (円)	件数 (件)	調定額 (円)
30年度	65	9,450,090	78	25,680,085
元年度	78	10,992,390	85	9,584,885
2年度	58	10,912,940	60	6,140,210
3年度	47	5,885,720	83	6,853,390
4年度	52	5,778,970	154	9,018,480

(6) 印旛沼流域下水道維持管理負担金状況

年度	負担金対象汚水量 (m ³)	最終負担金額税込 (円)
24年度	20,515,934	943,891,371
25年度	20,362,181	918,690,206
26年度	20,424,422	952,536,028
27年度	20,626,114	987,133,575
28年度	20,523,578	986,599,522
29年度	19,723,147	1,008,795,599
30年度	19,951,124	1,001,582,691
元年度	19,596,739	985,842,947
2年度	20,889,248	1,137,292,782
3年度	20,634,349	1,163,929,797
4年度	19,851,482	1,168,585,636

7. 財 務

7. 財務

(1) 予算・決算対照表(令和4年度)

科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
	円	円	円	円	%
下水道事業収益	4,122,622,000	4,034,284,288	0	△ 88,337,712	97.86
営業収益	2,630,627,000	2,577,278,839	0	△ 53,348,161	97.97
営業外収益	1,411,995,000	1,404,770,930	0	△ 7,224,070	99.49
特別利益	80,000,000	52,234,519	0	△ 27,765,481	65.29
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
下水道事業費用	3,634,786,000	3,483,264,424	0	151,521,576	95.83
営業費用	3,489,027,000	3,377,996,567	0	111,030,433	96.82
営業外費用	120,759,000	105,267,857	0	15,491,143	87.17
特別損失	5,000,000	0	0	5,000,000	0
予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に比べ 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率
資本的収入	559,780,000	224,870,630	191,400,000	△ 334,909,370	40.17
企業債	342,400,000	154,100,000	123,400,000	△ 188,300,000	45.01
出資金	64,810,000	32,076,945	0	△ 32,733,055	49.49
国県支出金	127,700,000	22,043,000	68,000,000	△ 105,657,000	17.26
負担金	23,870,000	16,650,685	0	△ 7,219,315	69.76
その他資本的収入	1,000,000	0	0	△ 1,000,000	0
科 目	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算額に対する 決算額の比率
資本的支出	1,628,499,000	876,444,701	275,255,000	476,799,299	53.82
建設改良費	1,336,821,000	638,648,978	275,255,000	422,917,022	47.77
企業債償還金	271,678,000	237,795,723	0	33,882,277	87.53
予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0

(2) 比較損益計算書

年 度		30		元		2	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
収 益 的 収 支	総収益(B+E) A	3,853,344	100.0	3,875,578	100.0	3,812,902	100.0
	經常収益(C+D) B	3,853,344	100.0	3,875,578	100.0	3,812,902	100.0
	営業収益 C	2,595,822	67.4	2,599,391	67.1	2,547,398	66.8
	下水道使用料	2,445,480	63.5	2,417,952	62.4	2,416,424	63.4
	雨水処理負担金	127,473	3.3	175,892	4.5	128,119	3.4
	受託工事収益	21,397	0.6	4,703	0.1	1,570	0.0
	営業外収益 D	1,257,522	32.6	1,276,187	32.9	1,265,504	33.2
	他会計負担金	90,432	2.3	83,557	2.2	90,109	2.4
	長期前受金戻入	1,146,341	29.7	1,152,784	29.7	1,154,179	30.3
	特別利益 E	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	総費用(G+J) F	3,191,059	100.0	3,262,168	100.0	3,329,382	100.0
	經常費用(H+I) G	3,184,762	99.8	3,262,168	100.0	3,329,382	100.0
	営業費用 H	3,096,699	97.0	3,184,291	97.6	3,260,647	97.9
	職員給与費	181,705	5.7	184,513	5.7	170,628	5.1
	受託工事費	21,397	0.7	4,703	0.1	1,570	0.0
	減価償却費	1,642,643	51.5	1,665,782	51.1	1,690,621	50.8
流域下水道維持管理費	927,391	29.1	896,221	27.5	1,033,903	31.1	
営業外費用 I	88,063	2.8	77,877	2.4	68,735	2.1	
支払利息	71,393	2.2	62,972	1.9	55,755	1.7	
特別損失 J	6,297	0.2	0	0.0	0	0.0	
經常利益(經常損失) B-G	668,582	-	613,410	-	483,520	-	
純利益(純損失) A-F	662,285	-	613,410	-	483,520	-	

3		4		対前年度比			
金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	元	2	3	4
3,896,066	100.0	3,807,559	100.0	101	98	102	98
3,814,856	97.9	3,760,073	98.8	101	98	100	99
2,569,681	66.0	2,355,305	61.9	100	98	101	92
2,421,545	62.2	2,221,524	58.3	99	100	100	92
145,992	3.7	130,930	3.4	138	73	114	90
2,144	0.1	2,851	0.1	22	33	137	133
1,245,175	32.0	1,404,768	36.9	101	99	98	113
89,828	2.3	90,958	2.4	92	108	100	101
1,121,858	28.8	1,129,041	29.7	101	100	97	101
81,210	2.1	47,486	1.2	-	-	-	58
3,305,963	100.0	3,293,087	100.0	102	102	99	100
3,305,963	100.0	3,293,087	100.0	102	102	99	100
3,241,870	98.1	3,237,087	98.3	103	102	99	100
141,478	4.3	141,491	4.3	102	92	83	100
0	0.0	0	0.0	-	-	-	-
1,665,027	50.4	1,673,538	50.8	101	101	98	101
1,058,118	32.0	1,062,351	32.3	97	115	102	100
64,093	1.9	56,000	1.7	88	88	93	87
49,529	1.5	44,574	1.4	88	89	89	90
0	0.0	0	0.0	-	-	-	-
508,893	-	466,986	-	92	79	105	92
590,103	-	514,472	-	93	79	122	87

(3) 比較貸借対照表

項 目		30		元		2			
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
資 産	固 定 資 産	38,462,394	97.8	37,627,741	94.9	36,510,962	93.4		
	う	償 却 資 産	40,804,422	83.5	41,560,845	82.7	42,054,812	81.4	
		減価償却累計額	△ 7,255,016		△ 8,740,629		△ 10,252,481		
	ち	無形固定資産	3,496,692	9.2	3,346,853	8.4	3,219,447	8.2	
		投資その他の資産	3,000	0.0	3,000	0.0	3,000	0.0	
	流 動 資 産	1,707,432	2.2	2,036,253	5.1	2,560,725	6.6		
	う	現 金 ・ 預 金	1,118,130	1.5	1,523,465	3.8	2,127,224	5.4	
		ち	未 収 金	413,421	1.0	467,982	1.2	413,542	1.1
			貸倒引当金	△ 1,376		△ 1,389		△ 1,694	
		貯 蔵 品	997	0.0	796	0.0	552	0.0	
資 産 合 計	40,169,826	100.0	39,663,994	100.0	39,071,687	100.0			
負 債	固 定 負 債	3,014,347	11.5	2,809,259	10.4	2,657,233	10.3		
	う	建設改良等の財源に充てるための企業債	3,013,847	11.5	2,808,759	10.4	2,656,733	10.3	
		流 動 負 債	493,971	1.6	445,025	1.7	414,500	1.6	
	う	建設改良等の財源に充てるための企業債	259,124	1.1	256,387	1.0	248,027	1.0	
		未 払 金	154,260	0.5	124,564	0.5	145,401	0.6	
	繰 延 収 益	24,662,789	86.8	23,633,601	87.9	22,606,453	88.0		
	う	長 期 前 受 金	30,233,681	87.5	30,332,567	87.9	30,450,300	88.0	
		ち	収益化累計額		△ 5,570,892		△ 6,698,966		△ 7,843,846
負 債 合 計	28,171,107	100.0	26,887,885	100.0	25,678,186	100.0			
資 本	資 本 金	10,688,550	92.7	11,511,104	90.1	12,262,097	91.6		
	剰 余 金	1,310,169	7.3	1,265,005	9.9	1,131,404	8.4		
	う	資 本 剰 余 金	647,884	6.0	647,884	5.1	647,884	4.8	
		ち	当年度未処分利益剰余金	662,285	1.3	617,121	4.8	483,520	3.6
	資 本 合 計	11,998,719	100.0	12,776,109	100.0	13,393,501	100.0		

3		4		対前年度比			
金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	元	2	3	4
35,758,951	92.2	34,685,090	91.0	98	97	98	97
42,786,794	80.2	43,275,520	79.0	102	101	102	101
△ 11,683,692		△ 13,181,658		120	117	114	113
3,096,906	8.0	3,001,954	7.9	96	96	96	97
3,000	0.0	3,000	0.0	100	100	100	100
3,033,037	7.8	3,418,489	9.0	119	126	118	113
2,432,160	6.3	2,743,044	7.2	136	140	114	113
569,666	1.5	615,610	1.6	113	88	138	108
△ 2,131		△ 2,195		101	122	126	103
723	0.0	1,131	0.0	80	69	131	156
38,791,988	100.0	38,103,579	100.0	99	99	99	98
2,553,937	10.3	2,486,993	10.6	93	95	96	97
2,553,437	10.3	2,486,493	10.6	93	95	96	97
409,927	1.7	314,028	1.3	90	93	99	77
237,796	1.0	221,044	0.9	99	97	96	93
148,918	0.6	77,300	0.3	81	117	102	52
21,807,558	88.0	20,735,444	88.1	96	96	96	95
30,710,577	88.0	30,753,859	88.1	100	100	101	100
△ 8,903,019		△ 10,018,415		120	117	114	113
24,771,422	100.0	23,536,465	100.0	95	96	96	95
12,782,579	91.2	13,404,759	92.0	108	107	104	105
1,237,987	8.8	1,162,355	8.0	97	89	109	94
647,884	4.6	647,884	4.4	100	100	100	100
590,103	4.2	514,472	3.5	93	78	122	87
14,020,566	100.0	14,567,114	100.0	106	105	105	104

(4) 資本的収入及び支出の状況

(単位：千円【税込】)

項目	年度				
	30	元	2	3	4
資本的収入	253,193	326,270	356,002	349,496	224,871
うち					
企業債	8,100	51,300	96,000	134,500	154,100
出資金	89,642	163,980	133,872	36,962	32,077
国県支出金	107,603	79,750	91,220	158,678	22,043
負担金	46,673	30,729	34,909	19,235	16,651
資本的支出	1,059,840	1,155,704	878,841	1,072,197	876,445
うち					
建設改良費	778,044	896,579	622,454	824,170	638,649
企業債償還金	281,796	259,124	256,387	248,027	237,796
収支差引 (K-L)	△ 806,647	△ 829,434	△ 522,839	△ 722,701	△ 651,574
補填財源	806,647	829,434	522,839	722,701	651,574
補填財源不足額 (M+N)	-	-	-	-	-
余裕資金又は不良債務 (△)	1,213,461	1,591,228	2,146,225	2,623,111	3,104,461
当年度繰入金合計	302,797	422,822	351,334	272,780	253,966
うち					
基準内繰入金	302,797	422,822	351,334	272,780	253,966

(5) 要素別費用構成表

項目	年度	30		元		2		3		4	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
人件費		181,705	5.7	184,513	5.7	170,628	5.1	141,478	4.3	141,491	4.3
動力費		10,724	0.3	11,821	0.4	11,433	0.3	12,254	0.4	14,556	0.4
修繕費		50,330	1.6	60,548	1.9	53,794	1.6	53,473	1.6	41,877	1.3
委託料		146,479	4.6	238,069	7.3	191,437	5.7	168,735	5.1	156,362	4.7
流域下水道維持管理費		927,391	29.1	896,221	27.5	1,033,903	31.1	1,058,118	32.0	1,062,351	32.3
減価償却費		1,642,643	51.5	1,665,782	51.1	1,690,621	50.8	1,665,027	50.4	1,673,538	50.8
資産減耗費		25,553	0.8	21,452	0.7	8,997	0.3	5,542	0.2	9,715	0.3
支払利息		71,393	2.2	62,972	1.9	55,754	1.7	49,529	1.5	44,574	1.4
その他		134,841	4.2	120,790	3.7	112,815	3.4	151,807	4.6	148,624	4.5
計		3,191,059	-	3,262,168	-	3,329,382	-	3,305,963	-	3,293,088	-

(6) 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	借 入 金	償 還 金			年 度 末 現 債 高
		元 金	利 子	計	
24年度	114,900	426,314	150,324	576,638	4,631,395
25年度	559,600	697,828	130,090	827,918	4,493,167
26年度	256,000	397,736	113,545	511,281	4,351,431
27年度	183,800	384,862	103,997	488,859	4,150,369
28年度	61,800	349,952	92,774	442,726	3,862,218
29年度	6,700	322,250	81,682	403,932	3,546,667
30年度	8,100	281,796	71,393	353,189	3,272,971
元年度	51,300	259,124	62,972	322,096	3,065,147
2年度	96,000	256,387	55,755	312,142	2,904,760
3年度	134,500	248,027	49,530	297,557	2,791,233
4年度	154,100	237,796	44,574	282,370	2,707,537

(7) 経営分析

了. 業務分析表

項目	年度	30	元	2	3	4	備考	算定式	全国平均	同規模平均
使用料単価 (円 / m ³)	146.03	145.96	143.60	144.31	135.85	1 m ³ 当たりの使用料単価。	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$	133.85	134.69	
処理原価 (円 / m ³) (総務省基準：決算状況調査)	104.71	111.31	114.42	116.14	118.82	1 m ³ 当たりの処理原価。 平成26年度の制度改正に伴う、長期前受金 (現金の裏付けのない収入)を差し引いた原価	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間総有収水量}}$	133.38	132.85	
処理原価 (円 / m ³) (佐倉市基準)	138.96	145.60	148.45	148.76	152.64	1 m ³ 当たりの処理原価。 長期前受金(現金の裏付けのない収入)を一部 を除き差し引かない原価	$\frac{\text{汚水処理費} + \text{補助金を除く長期前受金戻入益}}{\text{年間総有収水量}}$	—	—	
職員1人当たり水洗化人口(人)	7,940	7,922	8,318	10,459	11,170	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	—	—	
職員1人当たり有収水量(m ³)	837,312	828,266	885,667	1,118,642	1,168,023	労働生産性を示す指標。 指数は高いほどよい。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	—	—	
有収率 (%)	83.94	84.53	80.56	81.32	82.37	処理水量に対し、どのくらいの有収 水量があったかを示す。有収率は100 に近いほどよい。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	80.3	79.5	

(注) 1. 「同規模 (現在処理区域内人口10万人以上30万人未満の事業) 平均」及び「全国平均」は、「令和3年度地方公営企業年鑑」による。

イ. 財務分析表

項目	年度	30	元	2	3	4	備考	算定式	全国平均
経常収支比率 (%)		120.99	118.80	114.52	115.39	114.18	経常収益で経常費用を全てまかなえるかどうかを示す指標。この比率が100%を下回る状態は、いわゆる「赤字」で、早急な経営改善が必要。	経常収益 ----- 経常費用 ----- ×100	107.02
流動比率 (%)		345.65	457.56	617.79	739.90	1,088.59	支払能力を判断するための指標で、支払期限の近い債務（流動負債）に対する流動資産が十分に用いられるかどうかを示す。200%以上が好ましいとされる。	流動資産 ----- 流動負債 ----- ×100	71.39
企業債残高対事業規模比率 (%)		96.16	89.40	105.85	101.88	108.04	1年間の営業収益（汚水）に対し、今後返済していかねばならない企業債残高がどれだけのウェイトを占めているのかを示す指標で、可能な限り低く抑えることが長期的な経営の健全性につながる。	企業債現在高 - 一般会計負担額 ----- 営業収益 - 受託工事収益 - 雨水処理負担金 ----- ×100	669.11
経費回収率 (%)		139.46	131.13	125.50	124.26	114.33	汚水処理にかかる経費をどの程度使用料で賄えているかを表す指標。安定した事業経営には、100%以上を維持することが重要。	下水道使用料 ----- 汚水処理費 ----- ×100	99.73
汚水処理原価 (円)		104.71	111.31	114.42	116.14	118.82	有収水量1m ³ の処理にかかるコストであり、自治体の規模や環境、財政状況によって値は異なってくる。安定経営の継続には「使用料単価」との適切なバランスをとることが重要。	汚水処理費 ----- 年間有収水量 ----- ×100	134.98
水洗化率 (%)		97.71	97.80	98.33	98.32	98.34	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表す指標である。公共用水域の水質保全や、使用料収入の増加等の観点から100%となっていることが望ましい。	現在水洗便所設置済人口 ----- 現在処理区域内人口 ----- ×100	95.72
有形固定資産償却率 (%)		17.78	21.03	24.38	27.31	30.46	有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、固定資産全体の老朽化割合を示す。	有形固定資産減価償却累計額 ----- 有形固定資産（償却対象）帳簿原価 ----- ×100	38.17
管渠老朽化率 (%)		0.02	0.02	0.17	0.77	1.80	下水道施設延長のうち、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表す指標で、管渠の老朽化割合を示す。	法定耐用年数を経過した管渠延長 ----- 下水道施設延長 ----- ×100	6.54
管路改善率 (%)		0.27	0.19	0.20	0.21	0.19	当該年度に更新した管渠延長の割合を表す指標で、管渠の更新ペースや更新状況を把握できる。	改善管渠延長 ----- 下水道施設延長 ----- ×100	0.24

(注) 「全国平均」は、前年度の全国事業体（公共下水道）の平均値である。

8. 機 動 力

8. 機 動 力

(1) 車両運搬具 (令和5年3月31日現在)

所 属	車 種	形 状	用 途	車 両 番 号	積 載 量	取 得 年 月
下水道課	A D バ ン	小型貨物	現場確認	千葉400な88-21	5人乗	平22. 5
	A D バ ン	小型貨物	現場確認	千葉400に13-36	5人乗	平22.12
	A D バ ン	小型貨物	現場確認	千葉400ね 6-35	5人乗	平27. 5

(2) 通信放送設備

衛 星 携 帯 電 話	中継ポンプ場 1台 移動通信用 2台	3台
広 報 用 拡 声 装 置	2台	

9. 広 報

9. 広 報

活動内容

【1】下水道処理施設見学会の実施

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

【2】「上下水道ポスターコンクール」の実施

1. 実施の趣旨

上下水道の必要性を認識するとともに、水を大切に使おうという意識を高めるために、「水の週間」の属する夏の時期に小中学生からポスターを募集し、市民に広報する。（下水道事業と同時開催）

2. 実施期間

令和4年6月7日（火） から 令和4年9月9日（金） まで

3. 行事内容

（1）ポスターコンクール

対 象 市内の小学4年生から中学3年生の児童生徒

入賞者数 最優秀賞 1点

優 秀 賞 1点

入 選 4点

（2）ポスター展の開催

市内4会場にて入賞者の作品を展示

【3】「下水道の日」関連行事の実施

1. 実施の趣旨

下水道についての理解と協力を得ることを目的に実施

2. 実施期間

下水道の日 令和4年9月10日（土）の前後1週間程度

3. 行事内容

（1）市民に対するPR

- ア 懸垂幕によるPR
本庁舎に掲示
- イ ポスター等によるPR
ポスターを掲示し、下水道の普及促進に向けてPRした。

【4】その他の広報活動

1. 広報紙

下水道に対する理解を深めるため、広報紙「こうほう佐倉市の上下水道」を年3回発行している。

2. マンホールカードの配布

デザインマンホールを基に、マンホールカードを作成し、佐倉市立美術館にて配布している。

3. ホームページ

市のホームページ内に上下水道部のページを作成し、随時更新している。

ホームページURL

<https://www.city.sakura.lg.jp/global/kurashi/jogesuido/index.html>

